

さあ！
一緒に
始めよう。
おかげさまで5周年

できた！変わった！乗り越えた！

START
SHINGAKUSYA



集団授業 個別実践 学習塾

真学舎

〒890-0042 鹿児島市薬師2丁目16-6 藤原ビル2F

☎099-814-7788

真学舎 鹿児島 検索



<https://shingakusya.net>

電話受付14:00~22:00

教室までのご案内



集団授業と個別実践指導



真学舎



ひとり一人に体感させたい できる! 変われる! 乗り越えられる!



真学舎

真学舎の「真」という漢字には「真っ直ぐに、真剣に」という意味があります。合格という、一つの目標に向かって、真っ直ぐに、真剣に勉強する生徒と講師が集まる学び舎という意味で「真学舎」と名付けました。

授業を通して、今まで解けなかった問題が「できる!」と感じられた瞬間、勉強は楽しいものに変じます。きっかけをつかんだ生徒は、自らの足でどんどん突き進んでいきます。そうして生徒が「変わる!」瞬間に立ち会うことが、私たちの喜びです。

勉強を進めていく中で、成績が伸びないことや、努力が報われないこともあるかもしれません。しかし、そこから逃げずに学習法を見直し、何度でも挑戦することで一緒に「乗り越えられる!」と思っています。学習を通して身につけた問題解決力と自らの目標に立ち向かう姿勢は、今後の人生において困難にぶつかった時の糧になると信じています。そのお役に立てることも、私たちの喜びです。

私たちは生徒たちのために、自らの研鑽を怠らず、努力し続けます。生徒が夢中になるようなアプローチができる、努力した先にある未来を明るく語れる真学舎の講師と、真っ直ぐに、真剣に勉強する生徒との化学反応がどう起こるのか非常に楽しみです。

真学舎 講師一同



5期目を迎えるにあたって

生活が一変した2020年。真学舎でも、指導形態の変更を一時的に行い授業を行うなど、お客様の安全・安心の確保に向けた対応をより求められた一年になりました。

また、教育環境においても、小・中学生にはあまりなじみの無かったオンライン授業の必要性が高まった一年でした。

真学舎でも、対面授業以外の形式を前向きに検討しております。しかし、画面を通じて、成績向上に必要な情報(知識)は届けることができても、「生徒をできるようにさせたい! 変えたい! 壁を乗り越えさせたい!」という講師の『熱意』はそう簡単に画面越しでは届きません。お子様のやる気に直接火をつけるためには、お子様と講師が、直接関わる時間も大切にすべきではないかと考えます。コロナ禍の中での対面での指導の実施は、工夫や努力が求められますが、きっとお子様のためになると信じ、状況に配慮しつつ、原則継続してまいります。

2021年は、学習指導要領改訂の全面実施、新教科書の使用開始など、教育を取り巻く環境が大きく変わる年です。その中で、お子様が安心して勉強していける環境づくりを真学舎は実践してまいります。

2021年(令和3年)3月



授業・特訓 家で勉強 できた!へ

定期に強い「授業」
実力(入試)に強い「特訓」

家で勉強する
子供を育成する

分からない。。。をできた!へ変える
フォローアップタイム

特訓
真学舎の授業は定期テストに的を絞ります。そうすることで、まずは各単元の基本問題の定着を目指します。問題演習を通して基本の反復から始まり、そこから派生する類題練習までを行います。
授業で培った知識を利用して、応用問題にチャレンジするのが特訓です。この特訓はテストを通して行われるので、時間配分・解答欄の使い方・見直しの仕方までを指導していきます。解説後は、自力で正解になるまで粘り強く取り組みます。その中で、解く際の視点の置き方、知識の活用も養成します。

家勉強テスト
授業や特訓で学んだことを、自分のものにするには反復が必要です。つまり、家庭学習が不可欠になります。しかし、「家で何を勉強したら良いかわからない」というのが率直なところではないでしょうか。真学舎では、授業の最後に家庭学習を行うための宅習内容を確認します。ご家庭で取り組まれた宅習は、担当講師が毎回直接確認します。学習内容が定着しているかを見極める『家勉強テスト』は合格基準が9割で、基準を下回った場合は追試を行います。

UP TIME
フォローアップタイムとは、授業内容が不定着の場合、家庭学習が出来る段階になるまで真学舎にて勉強して帰ります。分かりやすく、また、子供たちが「分かった!」と口にする授業であったとしても、授業を受けただけでは成績は上がりません。力をつけるためには、何のヒントもない状況でかつ何も見ることなく、自分の力だけで解けるまで手を動かす必要があります。つまり「できた!」「できる!」ようになることが大事なのです。また、子供たち一人ひとりとはスタート地点が違います。よって、たった一度でマスターできる子もいれば何度も何度も繰り返さなければならない子もいます。だからこそ、その授業で理解出来なかったとしても「わかる!」まであきらめずにはいけません。そのためにも、授業中の生徒の様子を見て理解不十分だと感じたら、講師の方からも積極的に声をかけて、「できる!」その瞬間まで、一緒に取り組んでいきます。もちろん!! 質問も大歓迎です^o^





生徒たちが合格を手にして喜ぶ姿は、私たちにとっても大きな大きな喜びです。多くの生徒にとって高校受験が初めての受験です。初めて自分で自分の道を決め、自分の力で挑戦する。その気持ちに伝えるために、私たち講師がまずは本気であり妥協することなく指導を行います。そして、志望校合格という同じ目標に向かい、走り続ける一人ひとりを最後まであきらめることなく全力でサポートしていきます。高校受験を通して、「実行力」「継続力」そして「目標を達成する力・やりきる力」を養成します。9月以降は指導時間が長くなりますが、自力で正解を導き出すまで何度でも挑戦することで、タフな精神力と「できた!」という達成感を感じてほしいと考えています。保護者の方には、ご負担をおかけすることもございますが、それ以上の成果が出るように努力いたします。

3月～8月 学習内容早期完成

9月～本番 入試対策(基礎～応用問題演習+入試形式演習)

基礎力養成と弱点克服



中学校での校内順位を重視し、さらに受験を突破するための土台固めを目標として指導します。

定期テスト対策では、学校教材を用いて授業を行い、得点力向上を目指します。また、夏期講習では苦手科目・単元

得点力・合格力養成



8月までに学習したことを基に応用問題を解くことによって、実力をつけていきます。

また、11月までに入試で問われる全単元を終了します。さらに、12月からは入試問題を繰り返し解くことで合格へと導きます。

特別 合格ライン突破特訓

月に2回のペースで一日かけて取り組む特訓になります。この特訓はテストを通して行われるので、時間配分・解答欄の使い方・見直しの仕方までを指導して行きます。解説後は、自力で正解になるまで粘り強く取り組みます。

1月からは、鹿児島県公立高校入試の本番を想定して行います。上位合格を実現するための要となる特訓です。

授業① 60分
休み時間 10分
授業② 60分
③フォローアップタイム

テスト
授業① 60分
休み時間 10分
授業② 60分
③フォローアップタイム

午前中テスト
昼食 30分
解答返却 自力訂正
解説
訂正・フォローアップタイム

中学3年生の成績推移は「合格者の声」をご覧ください。



コースに応じて、2学期より「重点科目強化対策」のための個別実践授業をスタートします。公立高校の入試問題だけに留まらず、私立高校や新傾向の問題にもチャレンジしていきます。この指導を通して、自分で正解になるまで粘り強く問題に取り組み、解く際の視点の置き方や授業で培った知識の活用力も養成します。

英検 中学生が4年連続 英検取得率100%達成!

- 真学舎は(公)日本英語検定協会の準会場に認定されております。
- 2年連続奨励賞を取得しました。
- 中学卒業までに準2級もしくは3級の取得を目標にしています。

2020年の真学舎英検取得状況(11月実施まで、重複なし)

英検 2級	1名	英検 準2級	7名	英検 3級	19名	英検 4級・5級	多数
-------	----	--------	----	-------	-----	----------	----

入試やさまざまな場面に英検の資格は活用されています。



高校受験に向け、いつから塾に行くべきか?これは、多くの保護者の方から頂くご質問です。私たちは次のようにお答えしています。一つ目は「入塾に最適なタイミングはお子様によって個人差がある」ということ。二つ目は「入試の難化に合わせ、受験勉強の短期追い込みは不可能になりつつある」ということ。なぜ「個人差」があるかということ、お子様によって「学習習慣」に大きな差があり、その差が成績の伸びに大きく影響を与えるからです。また、入試の難化により、「短期追い込みでの第一志望校合格!」の可能性は確実に低下しています。真学舎では、学習習慣の早期定着ならびに第一志望校合格の可能性を高めるために、以下のように学年に応じた指導を行っております。

中学1年生 初めての中学生活。学校→塾→家庭の学習サイクルを確立。

- ① 部活をしながらも宿題は必ずする!という毎日の学習習慣の定着
- ② 定期テストに向けた勉強の仕方を身につけることによる教科の基礎固め

中学2年生 学校生活の中心となり忙しい学年。また受験学年へのつなぎの時期。

- ① 学習内容がより高いレベルになるため、今学習している内容を100%理解することに徹する。
- ② 自分が本当にいきたい高校はどこかをしっかり考え、今の自分との学力差を認識し対策をとる。

塾で先取り学習

原則、塾の授業は学校より先を行います。未習単元は要点だけをシンプルに説明し、問題を解く中で定着をはかります。

学校の授業で定着

塾で先取りしているため、学校で習う時は授業内容が頭に入りやすく、より深い理解につながります。学校の授業をしっかり聞けることが成績向上の基本です。

無塾生は 定期テスト対策

定期テスト対策で基礎から応用問題まで数多くの問題に当たります。定期テストは今までの学習を復習するための機会です。土日を有効活用し、圧倒的な演習量で、劇的な成績向上を目指します。

2週間前 前日・当日朝

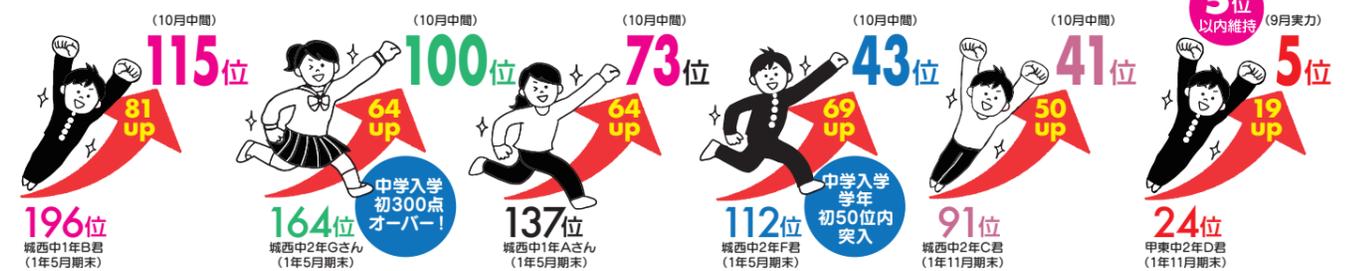
朝から勉強漬けの一日にチャレン 最終チェックに講師と生徒と一緒に取り組む、当日朝は「早朝勉強会(城西中限定)」を実施して、試験に送り出します。



中学1・2年生 2020年2学期末までの結果

早期入塾生&継続通塾生

わずか入塾3か月で成績向上を体感!



中1 真学舎に通う生徒の72%が学年50位以内

中2 城西中の学年ベスト10の半数を真学舎の塾生が独占!

連続学年1位をさらに達成!
城西中2年E君 3回連続達成
期末・実力・中間テスト 学年1位

おめでとう! 学年1位達成!
明和中2年Hさん
2学期末テスト 学年1位

目指せ! 志望校 上位合格!

中学部コース紹介

志望高校の上位合格・得点力の向上・中学総復習



中学3年の特進コースは、2学期より「重点科目強化対策」のための個別実践授業をスタートします。公立高校の入試問題だけに留まらず、私立高校や新傾向の問題にもチャレンジしていきます。この指導を通して、自分で正解になるまで粘り強く問題に取り組み、解く際の視点の置き方や授業で培った知識の活用も養成します。

特進コースへの入学には一定の条件がございます。

<p>中学3年生</p> <p>授業 国 社 数 理 英 週4日 + 家勉テスト + UP TIME</p> <p>中学3年 授業料(月) ※特訓料・講習料は別途 27,500円</p>
<p>中学2年生</p> <p>授業 国 社 数 理 英 週4日 + 家勉テスト + UP TIME</p> <p>中学1・2年 授業料(月) ※講習料は別途 25,500円</p> <p>●19:45~22:00(最大22:30)</p> <p>授業① 60分 休み時間 10分 授業② 60分 ③フォローアップタイム</p>



<p>中学3年生</p> <p>授業 国 社 数 理 英 週4日 + 家勉テスト</p> <p>●19:45~22:30</p>	<p>中学2年生</p> <p>授業 数 英 理 漢字・社会 暗記テスト 週4日 + 家勉テスト</p> <p>●19:45~22:30</p>
--	--

中学1年生は10月より 特進コース・進学コースの編成がスタート!

中学1年生 4月から9月までは 1コース編成週3日・5教科指導 授業料(月) ※講習料は別途 **19,500円**

特進コース 1・11クラス

(特進I) 鶴丸・甲南・中央! 上位合格を目指す!

(特進II) 玉龍・武岡台! 上位合格を目指す!

県内の中堅~TOP公立高校を目指すコースです(私立高校の特進、文理、英数を志望する生徒も可)。基本問題の高い定着はもちろんのこと、発展的な問題にも挑戦し入試問題も解答できる力を養成します。特進コースへの入学は、成績も関係しますが、家庭での学習が習慣づけていること、上記の高校へ進学したいという意志があること、「自ら多くのことを学びたい」という勉強への強い意思が条件となります。また英検等でも上位級の取得を目指す機会を設けることで、本気で志望校を目指す意識と実力を養成します。「通学する中学校で学年上位に入りたい!」「TOP公立高校に合格したい!」というお子様におすすめのコースです。

進学コース

学校平均点突破を反復学習を通じて目指す!

県内の中堅公立高校を目指すコースです。入塾時、学校平均点に対し大きく未達の場合、まずは3教科に絞り(中3は全科目指導)、得点力アップをはかります。「分からない」まま授業が終わらないこと(※①)から始まり、宅習の習慣化(※②)家勉テスト合格に向けた学習法の確立、出来るまで取り組む追試システムなど真学舎が培った補習プログラムを用いることで、最終目標である定期テストにおける学校平均点突破を目指します。目標達成後はコースアップも可能です。「今までの学習環境の中で成績があがらなかったのでは何かしたい!」「学習習慣から身に付けたい」というお子さまに最適なコースです。

- ※① 進学コースは3限目まで授業を行うことでその日の授業内での定着を最大限はかります。
- ※② 授業日と宅習日が交互にあることで、短い期間で宅習状況を確認(早い段階での)行動修正を行います。

<p>中学3年 授業料(月) ※特訓料・講習料は別途 27,500円</p>
<p>中学1・2年 授業料(月) ※講習料は別途 25,500円</p> <p>授業① 60分 休み時間 10分 授業② 60分 授業③ 30分 進学コースだけの授業枠</p>

小学6年受験

鹿大附属中・玉龍中合格を目標とした指導



中学受験に臨むのは12歳の子供達です。小学生の子供達が初めて経験する大きな壁です。乗り越えることは決して簡単ではないですが、自分自身の力で道を切り開いていくことのできる人に成長していくために、目標を掲げて取り組むことは貴重な経験になります。単なる表面的な学習指導に終始するのではなく、保護者の方と一緒に生徒を見守り、一つずつ課題をクリアしていく「計画性」や何事にも諦めずに取り組む「粘り強さ」を育てていきたいと考えます。保護者の方のご協力も重要になるコースですし、お子さんの「合格したい」という意思が中学3年生以上に問われるのがこのコースの生徒達です。



1学期 基礎学力向上と学習範囲終了

夏期講習 基礎学力定着と応用問題演習

9月~入試直前 受験校にあわせた入試形式演習

基礎学力の向上

全科目において基礎知識の学習を進め、「基礎学力」の向上を図ります。算数では正確に速く解ける「計算力」を、国語では漢字、文法などの知識事項と選択・抜き出し問題への「解答力」などを育成します。また、入試に出題される範囲を1学期までに終了させることで、夏期講習から始まる次のステップにつなげます。

学力の定着と応用

1学期までに蓄えた基礎学力の定着を図りながら、苦手教科の克服を目指します。また、算数の「割合」「比」「速さ」「図形」など、入試に良く出題される項目については応用問題の演習を行うことで次の時期の指導へつなげます。社会・理科では、単なる暗記にとどまらず、知識の「横のつながり」を考えながら学習を進めます。

実践演習

適性検査型を行う学校には、問題文から必要な条件を見つける「抽出力」、的確な解答をつくるための「表現力」が問われます。また教科試験型を行う学校では、主題や心情読み取りに必要な「読解力」、形式にとらわれずにポイントを押さえて書く「記述力」が問われます。それらを入試問題を用いて集中的に扱っていきます。

検定対策 15分 授業① 55分 休み時間 10分 授業② 55分 ③フォローアップタイム



漢検 英検

受験校に提出する内申書に記入できる資格を作ることを目的に、漢検もしくは英検が受験できます。小6受験コース生は、夏休みまでに漢検4級(中学在学程度)取得を目指しています。

特別 合格ライン突破特訓

2学期から受験生が一日かけて取り組む特訓です。傾向と対策を押さえながら、受験する中学校の過去問のテスト、解説授業を行い、定着までをその日で完成させます。

午前中テスト 昼食 30分 解答返却 自力訂正 解説 訂正フォローアップタイム

授業 国 社 算 理 英 週4日 + 家勉テスト + UP TIME 小学生 授業料(月) ※特訓料・講習料は別途 **23,500円**

●17:15~19:30

鹿大附属中学・玉龍中学・修学館中学・純心中学・・・毎年、塾生の志が叶っています。

小学6年受験コースA君

小学生学力コンクール

鹿児島県内 **1位** 達成

玉龍中(全志望者中) **1位** 達成

附属中(全志望者中) **1位** 達成

真学舎入塾 (7月) **61.2** HOP!

(9月) **60.1** STEP!

志望校 **68.4** (12月) **合格祝 おめでとう!**

A君は、6年生から真学舎に入塾しました。9月から12月の大きな伸びは、4月から7月までの最初の3ヶ月間の頑張りがあったからこそです。

小学4・5・6年 自ら机に向かい学校の単元テストで100点をとる指導

学習の基本的な学習法や姿勢は小学生の間に身に付きます。だからこそ、授業に必要な準備物からノートの書き方、問題に向かう姿勢、家庭学習の習慣化までを目指すと同時に、小学生の学習内容は確実に小学校の間にマスターする指導を行います。

そして、まずは学校の単元テストで100点を目標し、生徒と一緒に取り組んでいます。小学校の間に学習習慣が定着していると、中学校に進学した後、部活で忙しくなっても継続して学習することができるようになります。また授業の中で「できた!」という体験を多く積み重ねることで、学習に対する自信と興味を持たせ、様々な問題へ挑戦したいという意欲にも繋げて行きたいと考えます。



小学生は個別実践授業です。

個別実践授業は、講師の説明を聞き、頭で理解したことを実際にやってみて、自分の力で正解を出す授業です。質問が思うようにできないお子さんであっても、講師がその合図を見逃さずに、一人ひとりに応じた声かけや指導を行います。



検定対策 15分 授業① 55分 休み時間 10分 授業② 55分 ③フォローアップタイム ●17:15~19:30

●小学6年生

授業 国 社 算 理 英 週3日 + 家庭テスト + UP TIME

授業料(月) 18,500円 ※講習料は別途

●小学5年生

授業 国 社 算 理 英 週3日 + 家庭テスト + UP TIME

授業料(月) 18,500円 ※講習料は別途

●小学4年生

授業 国 算 週2日 + 家庭テスト + UP TIME

授業料(月) 13,300円 ※講習料は別途

漢検 漢字検定取得率 4年連続100%達成!

「漢字が好きになる、得意になる!」を目的に、漢検対策を行っています。真学舎に通われている小学生の漢検取得率は100%です。また、真学舎は漢検の準試験会場にもなっていますので、いつもの教室で漢検にチャレンジすることが可能です。

塾で先取り学習

原則、塾の授業は学校より先を行います。未習単元は要点だけをシンプルに説明し、問題を解く中で定着をはかります。

学校の授業で定着

塾で先取りしているため、学校で習うときは授業内容が頭に入りやすく、より深い理解につながります。学校授業をしっかり聞けることが成績向上の基本です。

まとめテスト対策 無料

真学舎では、まとめ・単元テストで90点以上をとることを学期の目標としており、学期に1度「真学舎まとめテスト」を実施し、やり直し、定着までを約2週間かけて完成させていきます。ただ学力をつければ良いというわけではなく、中学校に上がることを見据えて、試験の受け方や見直しの仕方まで指導することで、テストに強い生徒の育成を目指しています。

実施回 全3回(6月・11月・2月)

まとめテスト(学校実施)も頑張っています! 目標である90点以上を達成する生徒が続出!

生徒名	科目	得点	合計
A君(小5)	国	94点	388点
	社	100点	
	算	100点	
	理	94点	
B君(小5)	国	95点	391点
	社	100点	
	算	100点	
	理	96点	
D君(小5)	国	99点	387点
	社	100点	
	算	97点	
	理	91点	
E君(小6)	国	96点	390点
	社	100点	
	算	94点	
	理	100点	
Fさん(小6)	国	100点	392点
	社	96点	
	算	98点	
	理	98点	
G君(小4)	国	20点UP	38点UP
	算	38点UP	

わずか入塾3カ月で

中学英語が大きく変わる!

2021年4月 中学校教科書改訂で、英語学習が大きく変わります。



◆学習すべき英文法には、高校内容が中学校に移行され、学習量も難易度もアップ!
(高校→中学へ移行する主な文法事項) ・仮定法 ・現在完了進行形 ・原形不定詞 ・感嘆文

◆新教科書では、従来の履修順とは違う順番で学習!

(例) 中1の後半で習っていた助動詞「can」→中1の4月に「be動詞・一般動詞」と合わせて学習

そして、昨年中学1年生が1年間かけて学んできた内容が中1の1学期の期末テストまでにほぼ出題されます。(プラスで中2内容も学習します)しかし、学校での英語の学習時間は、今まで通りのため、授業スピードは相当速くなることが予想されます。



一例として、以下の2つの文章をご覧ください。

~旧教科書(中1)4月単元イメージ~

Mike: I'm from Kagoshima.
Yuki: Are you a baseball fan?
Mike: Yes, I am.
Are you a baseball fan too?
Yuki: No, I'm not.

~新教科書(中1)4月単元イメージ~

Josh: Hello, everyone. I'm Joshua Santos.
Call me Josh. I'm twelve.
I like basketball.
Ken: Hello, Josh. We play soccer every day. Do you like it?
Josh: Yes, I do. I'm a soccer fan, but I can't play it well.
Mika: How about tennis? Do you like tennis?
Josh: Yes, just a little.



「中学英語に直結する授業」を実施!

小学生の保護者のみなさまへ

中学校の英語の超難化は、小学校の英語の授業で学んだ内容は理解しているものとして扱われることが背景としてあります。しかし、小学校の英語の授業は英文法の指導はなく、英文をフレーズとして学んでいく形式で進められていることが多いです。そのため、中学校の授業についていくことが大変になることも予想されます。中学校に自信を持って進学してもらうためにも、英語の難化に対応するためにも、小学校の内容は小学生のうちに完全に身につけておく必要があります。そこで、真学舎では「小学校のうちから英文法を少しずつ、丁寧に学んでいくこと」と「必要な英単語を正確に暗記できる力」を身につけておくことをお勧めします。

真学舎では、これらの指導を通して中学校に直結する力を養成します。ぜひ、中学校の英語をひと足早くお子様に体験させてはいかがでしょうか?

講習案内

春期・夏期・冬期に集中して、その時期にやるべきことを完成する指導と講習内容



テキスト1冊入魂で「弱点克服！」

中学3年 受験生にとって勝負の夏！

中3 27日間コース 国社 数理英 + 家勉テスト + UP TIME

- 12:10~18:20
- 1日(50分×6時限)
- 統一模試
- スペシャル特訓(2日間 9:00~22:00)
- 実力テスト対策(3日間)

小6 27日間コース 国社 算理英 + 家勉テスト + UP TIME

- 9:00~18:20
- 1日(50分×8時限)
- 学力コンクール(模試)
- スペシャル特訓(2日間/9:00~22:00)

中学2年 大きく力をつける夏！

27日間コース 国社 数理英 + 家勉テスト + UP TIME

- 19:00~22:00
- 1日(50分×3時限)
- 統一模試
- スペシャル特訓(2日間/9:00~17:00)
- 実力テスト対策(3日間)

①重要単元続出の2学期にスムーズになげられるように、既習単元を総復習！

中学3年間の折り返し地点となる夏休み。1年半の学習内容を復習していくには質も大切ですが量も必要です。そこで、この夏の授業時間数は、中学3年生の半分強の80時限を実施。

また、学校行事も多く部活動でも中心となる2学期を乗り切るために設定した宅習課題を行うことで、解くスピードを体得し、新たな自分に出会える夏を目指します。

②「得意教科」を作る夏！

数学・英語は他教科の2倍の授業時間を確保。理科・社会はスペシャル特訓も活用し基礎部分からの積み上げをはかります。「できた！」をたくさん経験させることで意識を変え、自信をつけさせます。

①受験に必要な知識事項と解法を身につけ、合格に向けた土台の完成！

特訓を含め150時限の授業と授業定着のための同等量の宅習を実施します。また1学期の学習の様子を見て、3つのグループに分け指導します。

- 昼食持参家勉テスト合格チーム
- 夕食持参宅習完成チーム
- 自立学習チーム

②後回しにしていた苦手教科・単元を一気に解決！

ひとり一人に対して、課題教科(1教科)とその解決に必要な問題集を決めて、授業とは別に毎日計画的に進めていきます。そうすることで、ひとつの大きな山を乗り越えさせたいと思います。夏期講習の期間中、全員参加による知識・最重要単元完成を目的とした終日(2日間)のスペシャル特訓を実施します。通常授業と運動して、授業では扱えない単元の演習を行います。

中学1年 勉強法とつまづきを解決できる夏！

25日間コース 国社 数理英 + 家勉テスト + UP TIME

- 19:00~22:00
- 1日(50分×3時限)
- 統一模試
- 実力テスト対策(3日間)

①中学校入学から3ヶ月。勉強のつまづきは、今なら解決できる！

②数学・英語は他教科の2倍&全科目指導で教科バランスもバッチリ！

中学校に入学し、初めて学年順位も出された1学期。次のテストに向けて頑張ろうと決めたお子さん、テストの勉強の仕方がわからないと悩んでいるお子さんなどお子様の状況も様々だと思います。夏期講習では、1学期の内容を60時限以上の授業数で全科目じっくりと復習していきます。「基本事項の確認・暗記→問題演習」を組み合わせた授業ですので、「授業を聞いただけ・問題を解くだけ」には決りません。また、数学・英語については、1学期内容の定着度合いがそのまま2学期以降の成績に直結するため、授業数を他教科の2倍確保しています。5教科とも自信科目になる夏を目指します！

これから入試の天王山である夏に挑む君へ

夏休みは、既習範囲の総復習と弱点克服が出来る絶好の機会です。期末テスト後の期間も利用して一教科一冊入魂で夏期講習のテキストの完全マスターを目指しましょう。問題集を何冊解いてもそれが中途半端であれば力はつきません。一冊のテキストに絞り込み、夏期講習のテキストのどこを聞かれても答えられる！ところまで仕上げることで、確実に力をつけられます。そのために、家勉テストを利用して定着状況を確認し、出来るまで繰り返し解き進めます。夏期講習中の模試で志望校合格ライン突破を目指そう！



小学 既習単元の総復習の夏！

21日間コース 国社 算理英 + 家勉テスト + UP TIME

- 9:00~11:10
- 1日(50分×2時限)
- 学力コンクール(模試) ※小5・6対象
- 50マス計算
- 地理ワード200

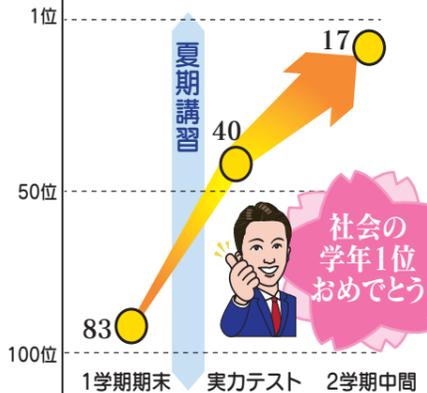
①「正確に・速く解ける」力をつける！
②「正確に・速く言える(暗記できる)」力をつける！

基本的な力を身につけることで、日頃の学習がよりスムーズに行えるようになります。そのために、「時間設定をした課題(授業内容より出題)」と「暗記(授業内容+地理ワード200より出題)」「50マス計算(目標タイム有り)」を毎回の宅習の中で出していきます。どれだけの力がつくのか!? 今からとても楽しみです！
将来(未来)の受験選択に向けて、早めの準備が大切です。
また、夏休みの最後まで学校の宿題に追われることのない様に、期限を設けて宿題点検も行います。たくさん学び、たくさん遊び、充実した夏休みを一緒に過ごしましょう。

夏期講習から成績が 全員向上

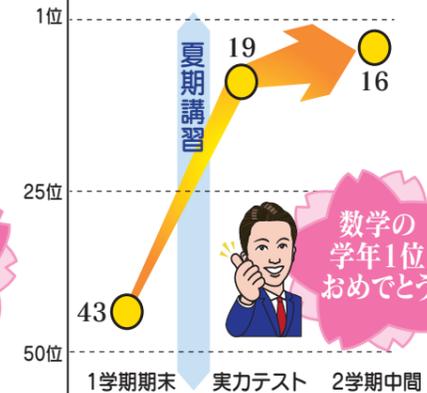
城西中1年生 A君

社会と理科の成績が飛躍的に向上



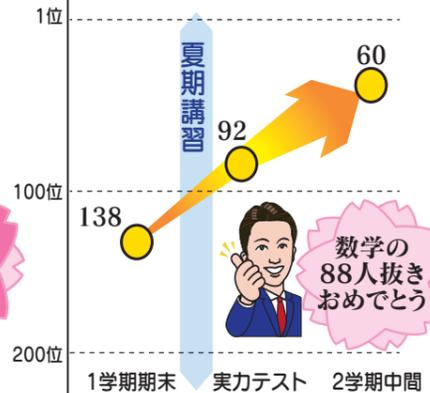
明和中1年生 Bさん

数学の学習法で理科と英語もアップ



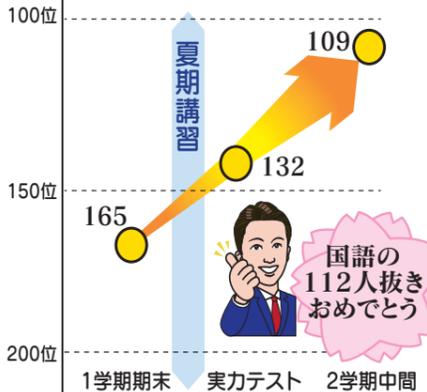
城西中1年生 Cさん

数学と理科が得意科目に変化！



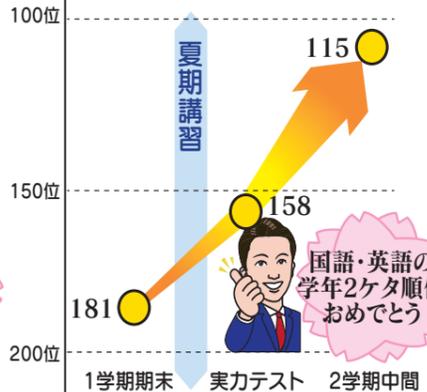
城西中2年生 D君

国語の学力向上が素晴らしい！



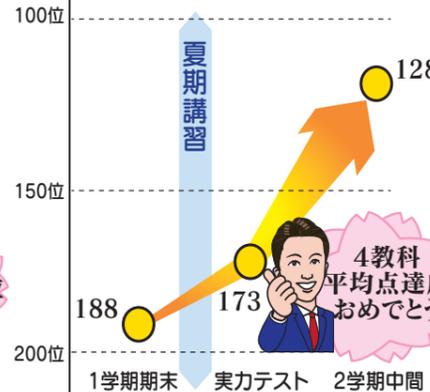
城西中2年生 Eさん

国語と英語の成績が飛躍的に向上



城西中1年生 F君

入塾前は平均点にも届かなかったけど



※夏期講習から入塾した生徒のみの成績向上例です。(5教科総合順位)



集中特訓で「得点力アップ！」

中学3年 小6受験 こえる限界！つかめ君の未来！

9日間コース 国社 数理英 + 家勉テスト + UP TIME

- 9:00~18:00
- 1日(50分×9時限)
- 統一模試(中3のみ)
- 正月特訓(2日間/9:00~22:00)

受験までの期間で、残された最後の長期休みの冬です。合格の総仕上げとして、

①得意教科は1点も落とさない！
②苦手教科は1点でも多く！
圧倒的な学習時間と学習量の指導を行います。また、年度の締めくくりの12月29日と年頭の1月3日は受験生全員参加の「正月特訓」で最後の弱点強化を行います。

中学 2年1年 『数学・英語』集中講座の冬！

7日間コース 数英 + 家勉テスト + UP TIME

- 18:30~21:30
- 1日(50分×3時限)

中2は勝負の受験学年まであと少し！中1は中学生生活の3分の2を過ぎ、数学・英語の内容が本格的になる時期。

真実舎の冬期講習では、受験の要となる『数学・英語』の2教科に絞った指導を行います。短い期間でも成果の上がる冬にするために、数学・英語の重要単元に集中して力を付けます。2学期の重要単元をマスターし、新しい年を真実舎でスタートさせましょう。

小学 4年~6年 『国語・算数』集中講座の冬！

7日間コース 国算 + 家勉テスト + UP TIME

- 9:00~11:10
- 1日(50分×2時限)

小学生には、国語と算数に絞った指導を行います。長文読解や図形や文章題の応用編など日頃とは違った問題にも挑戦し、じっくり考える、粘り強く取り組む姿勢も身につける指導を行います。また、冬休みの宿題が早めに済む様に、学校の宿題チェックや学年の枠をこえて競う重要事項丸暗記大会も行います。さあ、君は何枚賞状をゲットできるかな！?



オリジナル教材で「基礎学力向上！」

新中学 2年3年 スタートダッシュでつまづくな！

8日間コース 数英 + 家勉テスト + UP TIME
●19:00～22:00
●1日(50分×3時限)

新中学 1年 教科書改訂にも先取り完全対応！

8日間コース 数英 + 家勉テスト + UP TIME
●15:20～18:20
●1日(50分×3時限)

新小学 4年～6年 学習する習慣を身につけよう！

8日間コース 国算 + 家勉テスト + UP TIME
●13:00～15:10
●1日(50分×2時限)

受験生としてスタートラインに立つ春。スタートダッシュがうまくいかどうかは、これまでの重要単元がどのくらい定着しているかに大きく影響します。

真学舎のオリジナル教材は、1単元を1枚で構成、中学入学時からの復習が順序立てて取り組めるようになっています。例えば数学は、計算→文章題→関数→図形までを12枚のプリントで総復習できます。じっくりと速く正確に解けるまで一緒に何度も繰り返していきましょう。

中学入学が目前。どんな中学校生活が待っているか楽しみな時期です。不安に思っている人も真学舎が実施する春期講習なら中学生生活を自信を持って送れるようになります。真学舎では、2月～春期講習にかけて、中学校(数学・英語)の内容を先取り。春期講習はその中でも特に、中学校のテストを意識した問題演習が中心になります。「何を知っているか」だけで終わらず、「何ができるようになったか」という確かな学力の養成を目指します。

詳しくは、下記の「中学準備講座」をご覧ください。

小学生の最終学年を迎える新小6。高学年に足を踏み入れる新小5。折り返し学年に立つ新小4。それぞれの節目を迎えるにあたり塾をご検討されているお子さんには、「3月(春期講習)」からのスタートをオススメします。学校がお休みの期間を利用して、「塾に通いながらの家庭学習」の習慣作りを大切にしながら、「お子さんが何につまづいているか」を見極めます。国語・算数の授業だけでなく、生徒全員で取り組む丸暗記の学習も好評です。「楽しい!よくわかる!」という声をたくさん聞ける春は、もう目の前。

新中1 中学準備講座

学力差がでるのは入学直後だ。か、早めの準備を!

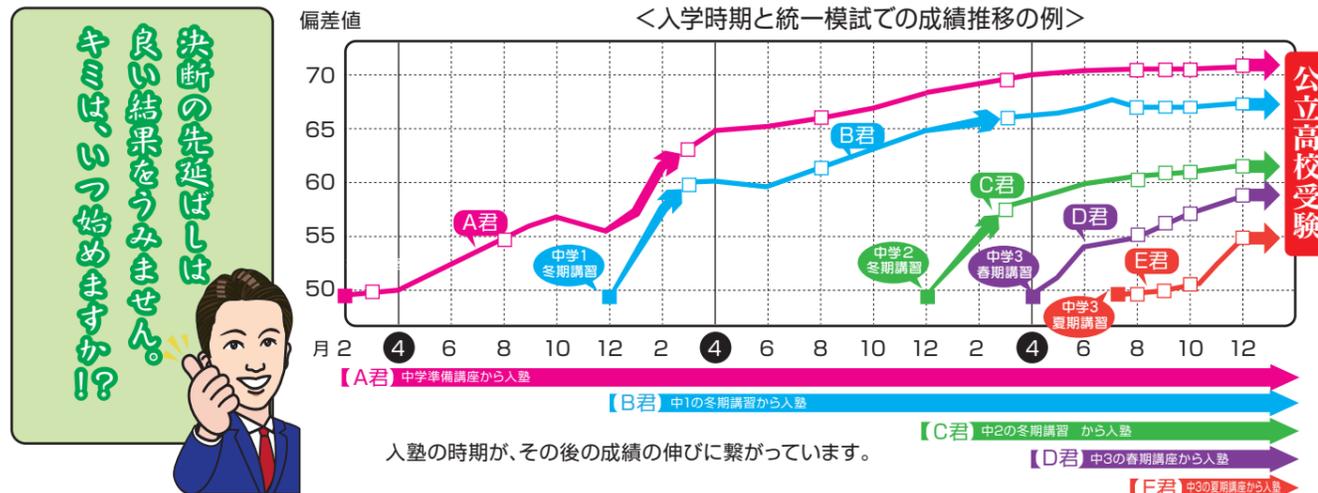
真学舎では「2月+3月+春期講習」で中学校(数学・英語)の内容を先取り。「4月+5月+6月」で反復して学習することで「何を知っているか」だけで終わらず「何ができるようになったか」という確かな学力の養成を目指します。少年団や習い事などで新しいコトが始められなかったキミも大丈夫!徹底サポートします。

数学 英語

中学準備講座受講者の80%が400点以上を達成 (1学期期末)

継続通塾で72%が学年50位以内 (2学期期末)

成績が同じだった生徒がわずか数ヶ月の入塾時期の差によって、成績の推移、伸び、受験前の成績が変わり、最後に受験する高校も違ってきます。



決断の先延ばしは良い結果をうみません。キミは、いつ始めますか!?

塾生の声 第1期生 2018年春 志望校合格者の声 一部を紹介

咲くら

先生が出来ない問題を、何回でも一緒に確認してくれました。

真学舎に通っていなかったら、成績が変わることはなかった。

全国の入試の過去問に毎日1枚挑戦! 苦手な問題が克服できました。

全ての定期テストで最低1科目は学年10番以内に入り続けた。

テストで30点の私が、3ヶ月で学年30番台へ。

授業で理解ができていない私にちゃんと気づいてくれてありがとう。

塾と家での努力は裏切りませんでした。

あの時、入塾すると決めたから今の僕があります。

自分に自信が付き、結果へとつながったと思います。

中央高校合格 A君 (城西中卒)

●入学3ヶ月で学年30番台へ
●志望校5ランク向上 甲南高校A判定
●社会で学年1位

その秘訣は?
①塾に無遅刻無欠席
②家勉テストに必ず合格
③起床と就寝は同じリズムで生活

A君から
入塾する前はテストで30点台を取るような成績でしたが、日々の授業や家勉テストを通して学力をつけることができました。今から努力すればどんな目標でもかなうと思うので先生たちと自分を信じて頑張ってください!

玉龍高校TOPコース合格 Bさん (城西中卒)

●入学3ヶ月で学年30番台へ
●志望校5ランク向上 甲南高校A判定
●社会で学年1位

その秘訣は?
①塾に無遅刻無欠席
②家勉テストに必ず合格
③起床と就寝は同じリズムで生活

Bさんから
本気で取り組み始めたら、時間が足りず、もっと早く始めておけばよかったと感じるはずですが、早くから取りかかることがやはり大切だと思います。

鶴丸高校合格 C君 (城西中卒)

●入学3ヶ月で学年30番台へ
●志望校5ランク向上 甲南高校A判定
●社会で学年1位

その秘訣は?
①塾に無遅刻無欠席
②家勉テストに必ず合格
③起床と就寝は同じリズムで生活

C君から
勉強がうまくいなくてもその高校へ行きたいという気持ちが常にあり続けられれば合格すると思います。鶴丸に行きたい人は「鶴丸に行くために〇〇をする!」というルールを持って真学舎で最後まで頑張ってください。

武岡台高校合格 D君 (城西中卒)

●入学3ヶ月で学年30番台へ
●志望校5ランク向上 甲南高校A判定
●社会で学年1位

その秘訣は?
①塾に無遅刻無欠席
②家勉テストに必ず合格
③起床と就寝は同じリズムで生活

D君から
真学舎に通っていなかったら、僕の成績は変わることはなかったと思います。中学3年生の1学期のあの時に、入塾すると決めて行動を起こしたからこそ今の僕があります。努力は必ず報われると信じ前に進んでいきましょう!

小学生も頑張っています。

山下小6年 Aさん

祝 第一志望 玉龍中 合格 57.3 (12月)

52.6 (9月)

50.2 (7月)

坂元小6年 Bさん

祝 第一志望 鹿大附属中 合格 56.7 (12月)

50.5 (9月)

43.5 (7月)



真学舎で一年間
頑張りぬいた
塾生の成績推移

塾生全員の偏差値が
入塾前より
平均 **6.3up!**

偏差値 **UP** **やれば
デキル!**

偏差値の向上で志望校もランクアップ!

県立高校偏差値	
鶴丸(68)	武岡台(57)
甲南(66)	松陽(50)
中央(64)	工業(51)
玉龍(59)	女子高(45)

鹿児島県教育推進協会主催 鹿児島県統一模試の結果 2017年



2期生の頑張り
志望校合格の
体験談

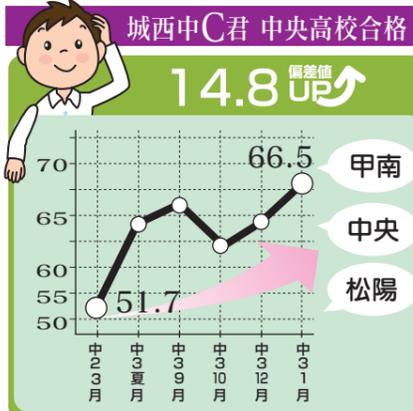
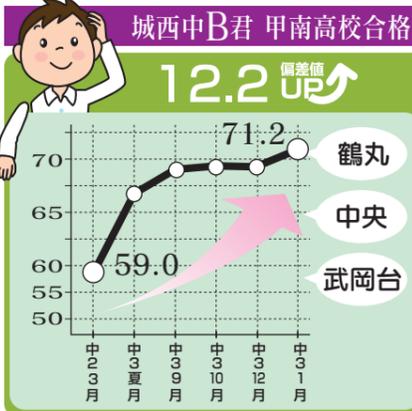
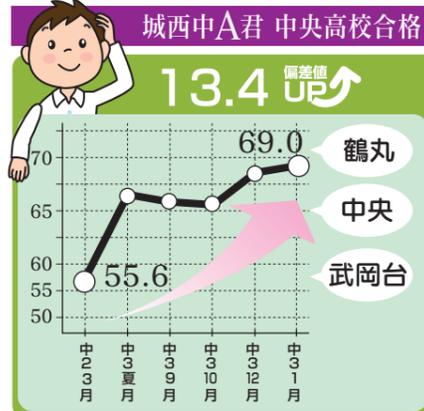
咲くら

鶴丸高校合格
城西中Mさん

甲南高校合格
城西中B君

真学舎では、短い時間の中でも集中し、大事なところをすぐメモしたり、分からないところをすぐに質問したりして、その場で確実に理解することを心がけていました。鶴丸高校の受験を諦めようと思ったこともありましたが、真学舎の先生から、「どうして鶴丸を選ぶのかを深く考えなさい」と言われて意思が固まりました。きつい時もありましたが、「やった分だけ自分の力になる」ことが受験を通して学べたと思っています。

真学舎の先生方から「宿題をただやるだけではみんなと同じ。そこからどれだけ自分に必要な勉強を乗せてできるかが大切」と言われ、僕は宿題への取り組み方を変えました。長時間ダラダラと宿題をするのではなく、短時間で済ませ、今自分に必要なことに時間を割くようにしました。宿題からどれだけ学習の幅を広げ、学習したことをどれだけ長く記憶しておけるかを意識すれば、自然と結果はついてくると思います。



POINT 苦手科目については、他教科の二倍の学習量を確保します!

苦手だった数学・英語が
数学 偏差値 53.3 **UP** 70.8
(中2-3月) (中3夏)

英語 偏差値 47.4 **UP** 64.9
(中2-3月) (中3夏)

POINT 今後伸び続けるための土台作り

今後伸び続けるための土台作り
(国語)に特化した指導で
自己ベスト連続更新!

POINT 夏は中1からの学習内容が復習できる大チャンスです!

社会・理科を中1から復習で
社会 偏差値 55.1 **UP** 66.9
(中2-3月) (中3夏)

理科 偏差値 50.6 **UP** 64.4
(中2-3月) (中3夏)

A君の合格ストーリー

春 友人のすすめで、真学舎に入塾。

1学期 とにかく家塾テストの一発合格にこだわった。

夏 勉強量が急激に増え、部活との両立が大変だったが、やりきった分成績が伸びた。

2学期 入試問題集に取り組む。間違った問題に絞って何度も解いた。

冬 毎日テスト。友達と勝負することで問題を解くことに没頭できた。

3学期 今まで解いた問題で間違った所を全て通る。自分なりの完璧な状態をつかった。

B君の合格ストーリー

春 真学舎のメンバーになる。短期集中プログラムを解きまくる。

1学期 期末テストで自己最高順位獲得モチベーションアップ

夏 本格的な受験勉強スタート。楽しみでもあるがきついな夏。

2学期 夏の頑張りかテスト結果に反映。定期テスト・模試で自己ベスト更新!

冬 受験前の最後のチャンス。新たに出てきた苦手をここで克服。

3学期 公立・私立高校を全て希望の科で合格。模試でさらに自己ベスト更新!

C君の合格ストーリー

春 短期集中プログラムで気持ちが変わった!

1学期 3年生のスケジュールは大変!!

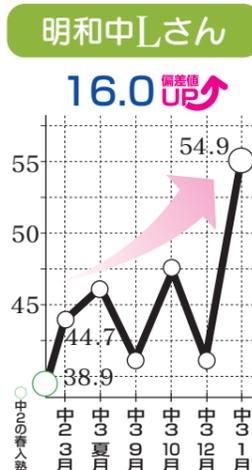
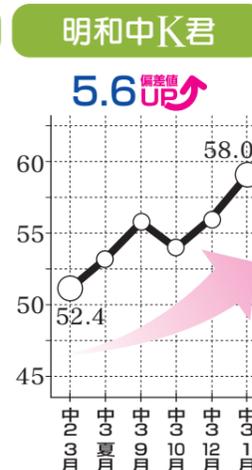
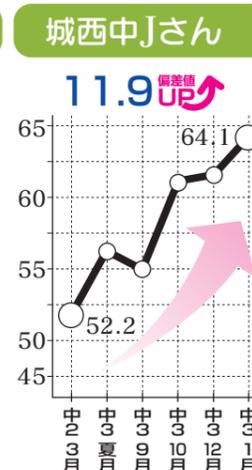
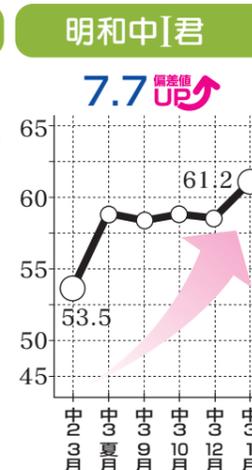
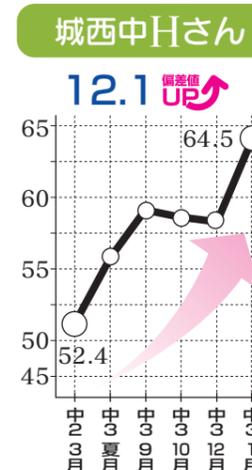
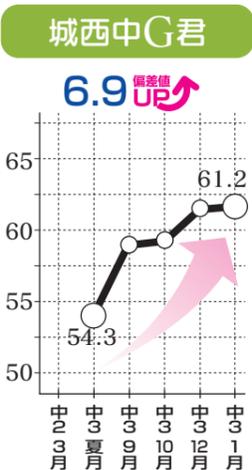
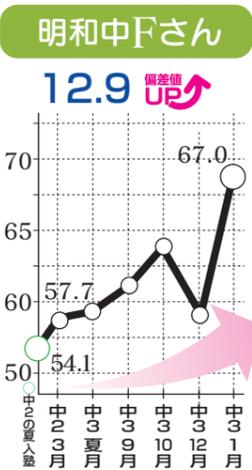
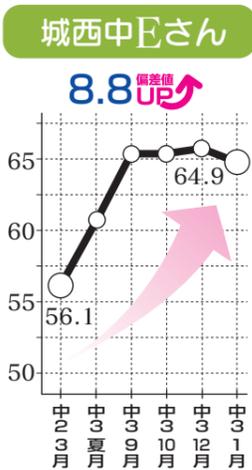
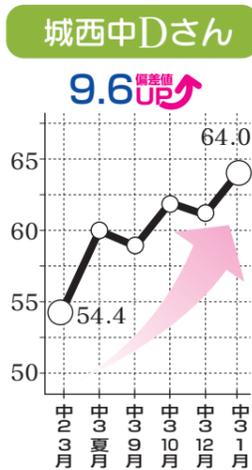
夏 中1・2範囲の授業をうけたことで、忘れていたことの多さにショック。反復を繰り返した。

2学期 夏に結果が大きく伸びたが油断してしまい、成績が維持できず...反省。

冬 危機感を持ちゲームと読書を禁止。勉強のみに集中。

3学期 自主的に直塾(学校が終わり次第、直接塾に行くこと)をして、ラストスパートをかけ合格Get!

着実にレベルアップしました。
でも、継続したことでも、成績が上がったり足踏みしたり。継続したことでも、成績が上がったり足踏みしたり。



中央高校合格
城西中Eさん

私は、夏休みが始まる前に「塾が開館している日は毎日塾に行く!」と決め実行しました。そして2学期は「学校帰りに直接塾に行き、22時30分まで毎日自習をする!」を実行しました。真学舎に行けば、同じように毎日勉強に来る人がたくさんいて、自然と元気づけられました。とてもきつかったですが、「他の人よりも多く勉強する」という目標を守り切れたことが自信になり、不安を取り除いてくれたと思います。

中央高校合格
城西中Oさん

真学舎に入る前に受けた社会のテストは4.4点。私は危機感を持ち毎日社会の勉強を始めました。塾のテキストをひたすら解き、暗記して、入試が近づくと教科書の資料を見たり、細かい所まで覚えるようにしました。学校の休み時間や寝る前なども使って、先生方から出された課題はすべてやりとげました。社会は努力をした分だけ結果が出ます。苦手だと感じている人はその気持ちを捨てて、必死に頑張ってみて下さい。

武岡台(普)高校合格
城西中P君

先生と話し合っただけでなかなか成績が伸びなかった英語は、10月から毎日一枚プリントをすることになりました。その結果、苦手だった英語の成績を上げることでできました。そして最後の最後まで気を抜かないために入試が近くなると毎日直塾しました。夏からは、毎日真学舎に通いました。勉強するための環境と人は大切だと思うので、勉強に集中できる環境があり、絶えずひっぱってくれる先生がいて、僕は真学舎に入塾してよかったと思います。

松陽(普)高校合格
明和中R君

家にいるといつも勉強のスイッチが入らず、何時間も集中して勉強をするのが出来ないまま中3年生になりました。でも真学舎に来ると、気持ちが自然と切り換わり、何時間も集中して勉強に取り組むことが出来ました。夏からは、毎日真学舎に通い続けたので、次第に家でもスイッチが入るようになりました。まだ勉強のスイッチが入っていない人は授業だけでなく、自習にも行って見て下さい。

武岡台(普)高校合格
明和中Fさん

他の塾から真学舎に移ってきて最初に思ったのは、「先生たちがアツいこと!」。わからない問題はわかるまで何度でも丁寧に指導して下さいました。二つ目は「質問に行きやすい環境が整っていること!」。先生方は時には怒りますが、優しいので安心して質問に行くことができました。他にも、高校生になっても実践できる効率的な勉強法をたくさん教えて下さいました。高校からは自分の力で頑張っていきます。

武岡台(普)高校合格
城西中Dさん

入塾した頃は宅習の進め方が全く分からず、家塾テストは追試ばかりでした。そして成績も上がりませんでした。真学舎の先生方が指導される宅習や復習法を行うようになってからは、成績がどんどん伸びていきました。段々自分の中で本気で取り組めるようになり、初めて「成績が上がることの楽しさ」が分かったように思います。入試直前の模試で、合格可能な高校が3ランクアップしたことは本当に嬉しかったです。

甲南高校合格
城西中Nさん

合格した今、私は今日まで努力してきた、本当に良かったと思います。中1から数学が苦手で、他教科は80点台なのに、数学はいつも60点台でした。でも真学舎に入って「考え方」を身につけることで、中1の時より中3のテストの方がいい点をとるようになりました。また、苦手な数学が解けるようになったことで、学習のコツが分かり、英語や理科の成績もあがりました。そして初めて勉強が楽しいものになりました。

伊集院高校合格
城西中G君

合格発表が終わって、今思うのは、「もう少し早く入塾すれば良かった」ということです。冬になると成績が伸び、第一志望の高校の合格ラインに入ったこともありましたが、始めた時期が遅かったこともあって、安定して結果を出すことが出来ませんでした。ただ、「真学舎に入って良かった」と強く思います。とてもきつくて辞めたいと思うこともありましたが、簡単に諦めずにふんばれば必ず成績は上がると思います。

中1から3年間継続して頑張ったらこうなった!

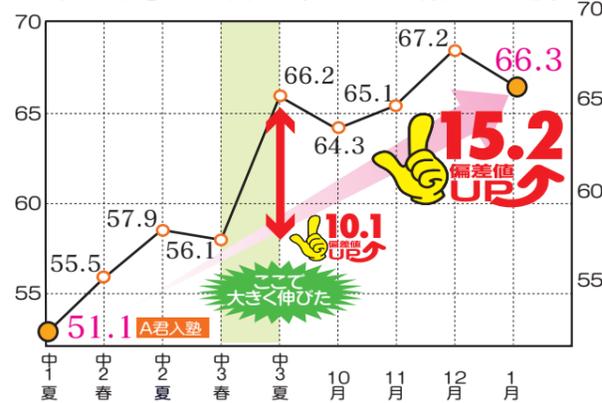
城西中A君 51.1 → 66.3

真学舎の3年間で身につくもの

入試問題は基本問題から応用問題まで構成されています。これらの問題を解く上で、最低限必要な力は「基礎学力」です。基礎学力とは、一言でいうと「知っているか、知らないか」です。実は、応用問題は基礎学力をベースに生まれてくる力で解くことが出来ます。テストを解く際は、自分が蓄積してきた知識の中から、その問題に必要な事柄を**選択し、組み合わせ、あてはめてみる**ことで正解へととり着きます。

そして、基礎学力をしっかり伸ばすには「**継続**」と「**繰り返し**」が大切です。この2つを中学1・2年生の中でじっくりと養成しておくことで、中学3年生で大きく**成績がUP**します。その「**成功体験**」が生徒自身にあれば、あとは周りの大人の協力が無くとも自らの「**頭**」で考え、自らの「**足**」で走り出していきます。このように**時期に応じたサポート**を全力で行うことが真学舎の考える「**指導**」です。

「統一模試」での成績推移 (鹿児島県教育振興会主催)

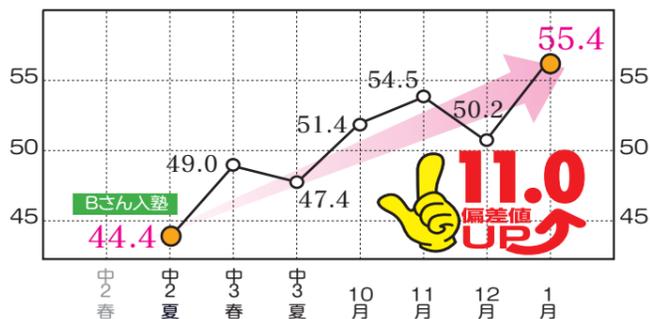


初めての塾、真学舎で継続して実感できた乗り越える力!

「偏差値50の壁への挑戦」 「部活との両立、通塾距離が…でも、やっぱり」

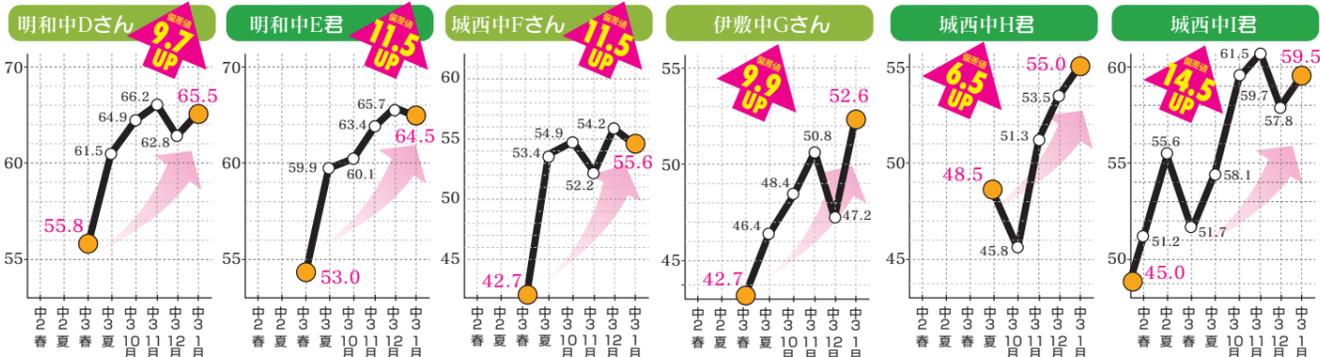
明和中Bさん 44.4 → 55.4

入塾以来**コツコツと努力**して学校の成績も伸ばしてきましたが、あんなに頑張った夏にまさかのダウン。それでも前向きに取り組みました。それは1年間通塾した中で目標達成まで何事も逃げずに「**続ける**」という姿勢を身につけたからです。夏から10月の模試までの1ヶ月間は今まで以上に努力して見事**偏差値50の壁を突破**しました。



星峯中C君 47.2 → 59.0

実はC君は中1の頃に一度入塾しました。しかし「**部活との両立**」や「**通塾距離**」の問題で退塾。中3になり、志望校への成績が足りていないことから「**今まで一番勉強を頑張ったのは…**」 「どこで受験までの期間を過ごすか…」C君は自問して**再度、真学舎へ入塾**しました。夏休みは片道9kmを自転車通塾。半年で大きく偏差値を伸ばし合格圏内へ入りました。



鶴丸高校に合格した 中3模試の**県1位**は真学舎の塾生!

J君は真学舎で何を学んだのか!

鶴丸高校合格 城西中J君

Q 模試で県1位を取れたのはなぜだと思いますか?

Ans ワークでの復習や知識の暗記などは当たり前です。そこから**どれだけ幅を広げ、細かく勉強できるかが鍵**だと思います。具体的には日頃の授業をしっかり聞き記憶する。直前では教科書の資料まで読み込む。そして必ず応用問題にチャレンジし、覚えた知識の活用を身につける。ただ、テストは直前だけの勝負ではありません。**日頃からの積み重ねで勝負は決まる**と思います。闇雲に時間をかけるのではなく、毎日の就寝時間を変えずに勉強に早めに取りかかることも大事だと思います。

武岡台高校合格 城西中Fさん

Q 大きく伸びた1学期! どう過ごしましたか?

Ans 私は1、2年生の時勉強を全然してきませんでした。真学舎へは、**1年間勉強を頑張るという気持ちで入塾**しました。最初の頃は自分こんなにも勉強したことがなく、正直きつかったですが、何事も同じ事を反復して問題を解いたり、覚えたりして定着させることで、初めて勉強が楽しく感じ、今よりも自分の力を高めていくことができました。そして、受験を終えて思うのは、「**周りの人の支えがあったから合格できた**」ということ。感謝を忘れず高校でも頑張ります。

南高校普通科合格 星峯中C君

Q 入試の天王山、夏。どう過ごしましたか?

Ans 毎日9:00~22:00まで塾のメンバーみんなと頑張りました。夏期講習前に先生が話された「**宿題をして、家勉強に毎日合格する人は必ず成績が上がる**」という言葉信じ、弱い自分を変えるためにスマホを解約して夏の40日間を過ごしました。その中でも特に力を入れたことは、英語の長文の速読。ひとつずつクリアすることで模試の英語が74点まで伸びました。**苦手科目克服成功!**

甲南高校合格 明和中Dさん

Q 2学期に成績がぐーんと伸びた秘訣は?

Ans 入塾して始めの頃は宿題に手一杯で勉強がうまくこなせていませんでした。そんなときはなかなか成績は伸びなかったです。しかし2学期になると、**だんだん宿題がこなせるようになり、成績が伸び出しました**。このときの成績の伸び具合が一番大きかったと思います。するとだんだん+α(宿題以外の勉強)をする余裕が出てきました。**宿題を真面目にする事は当然で、得意な教科も苦手な教科もどちらも+αで取り組む事**が大切だと思います。

甲南高校合格 城西中A君

Q 受験生活の一日のスタートは?

Ans 陸上部だった僕の場合、部活は11月まで続けました。そのため受験勉強は人よりも遅れをとっていると感じていました。そこで駅伝が終わった次の日から**朝早く登校し、1時間は勉強**をしました。その中でわからない問題を先生方に何度も**納得できるまで聞く**ことができ、力をつけることができました。受験を通して**とにかくわからないところは自分が納得できるまで取り組むことが大事**だと思います。

中央高校合格 甲東中K君

Q 中学3年間でチャレンジした検定は?

Ans 僕はこの3年間で英検や数検などの検定にチャレンジしてきました。1回目で合格できず、2回目で合格することもありました。このような**学校外のテストにも一生懸命取り組むことは自分のためになる**と思います。検定の勉強は参考書を読んだり、過去問を解いたりしました。また、検定の会場は入試の雰囲気にも近いので、入試に向けての練習になり、**合格すれば達成感**を味わえ、受験勉強の励みにもなりました。

玉龍高校合格 城西中I君

Q もし中2に戻れるなら、どう過ごしますか?

Ans 自分の苦手な教科を中1の内容からやり直し得意教科にしたいです。実は中3になって気づいたのですが、理科は平均点が低くなりやすく、差がつきやすい教科ですが、**答えの根拠がわかれば楽しい教科にもなります**。もし中2に戻れるなら、苦手な理科を、家庭でも家勉強合格に向けて毎日取り組むと思います。**早い時期からの取り組みが大切**だと思います。

武岡台高校合格 城西中M君

Q もし中1に戻れるなら、どう過ごしますか?

Ans 中1からスタートを切れるなら、**苦手教科を作らず、5教科をすべて得意教科**になるように努力したいです。中3になり志望校が決まったとき、**苦手教科が足を引っ張っていることに気づき、なんとかしたいと頑張りましたが、なかなか伸びず大変**でした。もし中1に戻れるなら、**5教科をすべて得意教科**と言える取り組みをします。

多くの塾生が「真学舎に入ると決めなかったら、今の自分はいなかった。」の言葉を残して旅立っていきます。

真学舎ってどんな塾?

卒塾した3期生に聞いてみたよ。

3期生にとって真学舎の存在は? 卒塾生ほんねアンケート

いつも自分を見てくれていた場所

自分と向き合ってくれる場所

10%

25%

35%

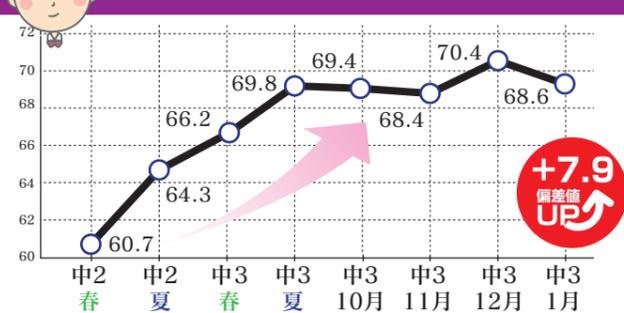
30%

- 家より長い場所。弱い自分を捨てて、机に本気で向き合える勉強部屋
- 唯一無二の学習部屋であり、思いのたけ詰まった場所
- 自分に足りない部分を補い、自らを律することをサポートしてくれる場所
- 生徒一人ひとりが静かに勉強しているので、自然と自分も集中できました
- 誘惑がなく勉強するのに適していて、**みんなで協力しながら成長**していくことができる場所
- 生徒一人ひとりに**向き合ってくれる塾**
- **自分を変えてくれた存在**
- **勉強に対する姿勢を変えてくれた**大きな存在
- 一言でいえば**勉強の家**だと思います

アンケートのコメントの一部を抜粋してご紹介しております。

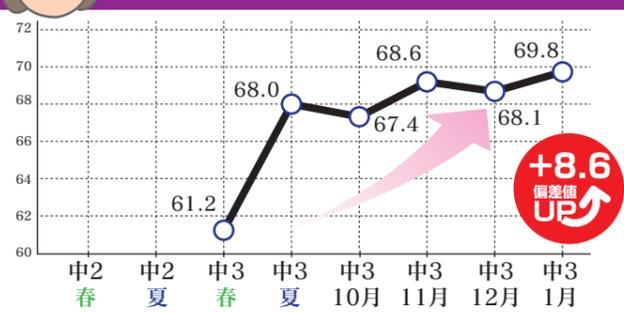


鶴丸高校 合格 Cさん



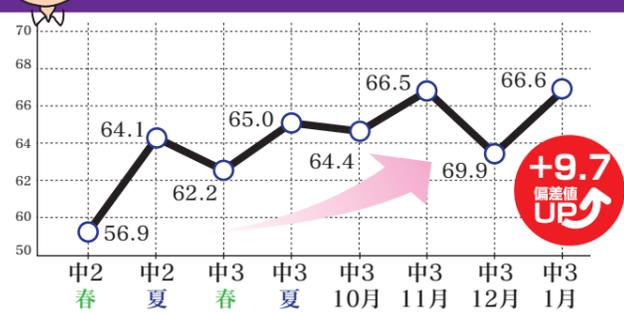
私には、鶴丸高校に行きたいという目標がありました。しかし、数学のテストでは平均点もとれないことが多くあり、入塾してから必死に勉強に取り組みました。努力をした分だけ結果につながることもあった一方で、努力をしても結果に結びつかないことも多くあり、勉強の難しさを痛感しましたが、今までの自分の努力を無駄にしたいという思いが強く、この高校を受験することに決めました。先生方や家族、友達などからたくさんサポートをもらい、周りに流されやすい自分が大きく変わり、最後までやりとげることの大切さを学べたと思います。

鹿児島実業高校(英) 特待合格 Aさん



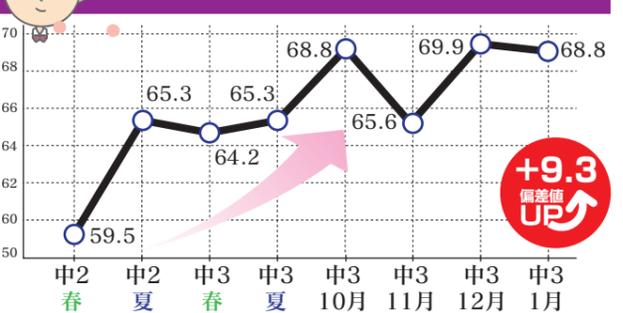
私は幼稚園の頃からやっているバトン競技を続けるため、中学校では部活をしませんでした。だから高校ではバトンをしながら部活をしたいと考えていました。そんなとき、バトンの先輩から鹿実の定演に誘われ、先輩が輝いている姿を見て、自分が進むべき高校は鹿実しかないと思いました。私立にはたくさんの科があります。私は高校での目標である文武両道を達成するために選抜コースにしました。そのコースで1番を取るために甲南高校のライン突破を目指して勉強し、目標であった全額免除特待生をとることができました。

中央高校 合格 Dくん



僕は、元々自分が受験したいと思っている高校とは違う高校を志望していました。その頃は、勉強にもやる気が出ず、悪い結果が続いていました。そんな中、面談を通して、両親に自分の意見を言うことができ、自分が受験する高校へ近づき大きな一歩を踏み出しました。両親の思いと自分の思いがぶつかり合うこともありました。あの日に面談をして頂いた本当に良かったと思います。僕は受験を通して自分の意見に納得してもらうためには両親に認めてもらえるだけの努力をすることが大切だと気づきました。

甲南高校 合格 Bさん



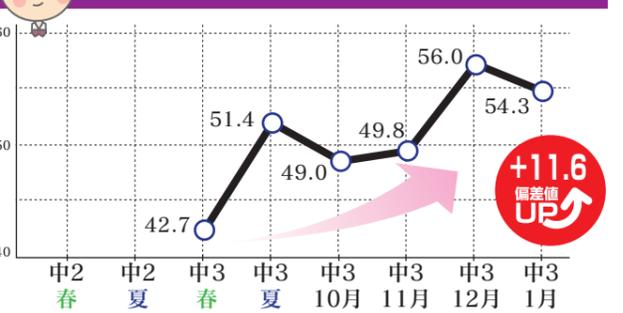
「受験はあったという間にくる」先生方のおっしゃっていたことを合格した今、強く実感しています。1、2年生の頃は勉強よりも部活のほうが大変だと感じていて、受験に対しての考え方が甘かったと思います。本気で勉強に取り組むと様々な壁にぶつかりました。そんなとき、私は親や先生たちのために頑張ろうと思い乗り越えてきました。辛くなったときは必ず先生たちと頑張った日々が支えてくれます。初めての受験で不安な人が多いと思いますが、大丈夫です！努力は必ず自分にかえってきます！！

中央高校 合格 Eさん



私は受験校決定までに2ヶ月半で2回の面談を経験しました。面談を通じ、今の成績だけではなく高校に入ってから生活も考えて受験校は決めるべきだと教えていただきました。私は、勉強と部活や習い事を両立する高校生活を送っていきたくと考え、中央高校を受験することに決めました。今思うとこの決断ができたのも入塾してからずっと学力向上に努めてきたからだと思います。行きたい高校や目標がない人でも行動する中で見つかったりするので、まずは学力をつけておくことや勉強するという行動を起こすことが大切だと思います。

武岡台高校(情) 合格 Fさん



私は、英語のテストで試験時間が足りず、空欄をつくっていたので、23時まで残って速読をチェックしてもらいました。速読は、早く読めば読むほど楽しくなり、短い時間で覚えることができるので、集中して取り組むことができます。私は、英語と理科の音読を毎日続けました。もし、英語や理科が苦手教科の1つであれば、速読や口頭チェックを必ず受けたほうが良いと思います。あきらめず続ければ必ず点数が上がるので頑張ってください。

公立・私立難関学科 全員合格達成!

さあ! 体験を参考に先輩に続け!

武岡台高校(情) 合格 Sさん

私が第一志望校の受験にこだわった理由は、自分が一番行きたい高校に合格した時の達成感は大変だったからです。私はギリギリまで第一志望校にするが、第二志望校にするが悩んでいて、先生ともたくさん話をしました。色々考えた結果、自分の中で勝負したい、後悔したくないという思いが強くあったので第一志望校を受験することを決めました。厳しい中で第一志望校を受験することは正直不安もありましたが、夜残って勉強したりして悔いのないように必死に勉強しました。

武岡台高校(普) 合格 Mさん

私は、みんなよりも遅い3年生から真学舎に入塾しました。2年生までダラダラとした生活を送っていたので、はじめのころは宿題をするだけで精一杯のうえ、追試ばかりとっていました。でも、毎日宿題で分からない所を調べながら、丁寧に取り組み、ピンクマーカーを何回も解くことで、追試の回数も減り、とれる点数も安定してきました。勉強がきつい時もありましたが、「受験校合格」という一心で毎日勉強を続け、頑張ることができました。

武岡台高校(普) 合格 Yくん

もし僕が真学舎でなかったら、自分の希望していた武岡台高校には合格していなかったと思います。最初入塾した時に、先生から「進学校には無理です。」と言われたことがとても印象に残っています。でも、このことで僕のスイッチが入りました。挫折することもありましたが、間違えた問題を先生方に教えてもらいながら何度も繰り返したことで中3の夏ぐらいでA判定をとることができました。この経験を乗り越えて合格したことで苦しかったこともすばらしいものとなりました。

武岡台高校(普) 合格 Kさん

私は、真学舎の先輩方がどんなときも直塾をしている姿を見て、私も直塾をすることを決めました。学校から真学舎は少し離れているため毎日バスを使って直塾しました。はじめは、とても楽しく1分1秒でも早く勉強しようと思いましたが、続けるとなると思っていた以上にきつ過ぎるものでした。でも直塾することによってより勉強がはかどり、わからないところもすぐ先生に質問にもっていき解決することができました。そして、毎日勉強したという自分の自信にもつながりました。

武岡台高校(普) 合格 Oさん

私は家にも勉強をしないので、このままではやばいと思い、毎日直塾することを決めました。直塾は大変でしたが身につく量も増えました。家勉強の勉強以外にも自分の苦手な教科を復習できたり、分からない問題を質問できたりする貴重な時間でした。また、直塾することで無駄な時間がなくなり、自分の勉強により集中できました。家でなかなか勉強できない人は、早く塾に登校することで私のように意識が変わり、絶対合格したい!という強い志につながるはずです。

純心高校(英) 合格 Uさん

私が真学舎に入って一番感じたことは、努力した分だけ結果は出るということです。私は先生方から受けたアドバイスや厳しいお言葉を自分なりに解釈して、自分の行動を改善するよう心がけました。今のままではダメだと何回も気付けられ、その度に自分を大きく変えてくれた場所が真学舎でした。もっと前から真面目に勉強しておけば良かったと思う時はありましたが、今を後悔したことはなかったです。その時その時の自分としっかり向き合っただけで全力をつくせたからだと思います。

鹿児島工業高校(I類) 合格 Nくん

私は通塾する前から勉強をする習慣がありませんでした。そして、通塾してからも勉強を習慣化することは難しかったです。だから私は休みの日も塾に行き勉強するようになりました。受験当日一ヶ月前から先生にさそわれて授業終わりの10:30から11:00まで理科のチェックや英語の速読をしました。そうすると理科や英語の学習リズムが作れました。その結果、最後の予想テストでは自己ベストの点数をとることができました。毎日の積み重ねを通して、速読や問題を速く解く知識・解き方を身につけることができました。

伊集院高校 合格 Kさん

入塾してからしばらくは追試が続き、毎日とても大変でした。一度追試を取ってしまうと、宅習や家勉強を勉強する時間が減ってしまい、また追試を取ってしまう状態でした。そこで私は覚えていないことを少しずつノートにまとめる事を始めて、休み時間を使い、自分の作ったノートを見ながら勉強をしました。そうすると、不合格の数よりも合格する回数のほうが多くなりました。追試をとらないために、自分の覚えていないところなどをノートにまとめたり、問題をくり返しといたりすることの大切さがわかりました。

鹿児島女子高校 合格 Mさん

真学舎に入塾して毎日テストがあり、今まで真面目に勉強してなかった私にはとてもきつい日々でした。夜遅くまで勉強しても家勉強を一通り合格することがあまりなく、とても悩みました。そこで私がやった勉強法は、出された問題を1つ1つ完璧にすることです。ただ答えをおぼえ書き移すのではなく、考え方や解き方など覚えるまで問題をくり返し解きます。もし分からない問題があれば先生や友達に聞いて教えてもらいます。これをやり続けたことで、家勉強を一通り合格できるようになりました。勉強する上で大切なことは、早く自分に合った勉強法を見つけることだと思います。これを真面目にやり続けることで良い結果がでると思います。

明桜館高校(文) 合格 Hさん

私は真学舎に入って本当に良かったと思っています。私は中1の春から真学舎に入りました。始めた頃は先生がついてアルファベットの暗記ができるまで残っていました。私は勉強が本当に苦手で涙する時期もありましたが、熱心に指導して下さる先生を見て自分もがんばろうと思いました。もし私が真学舎に通っていなかったら勉強を後回しにしていたことを優先していたと思います。大切なことはできなくても諦めないで、前向きに勉強に取り組む姿勢だと思います。

鹿児島工業高校(I類) 合格 Nくん

僕がきつい受験勉強の中で嬉しかったことは何と言っても成績の向上です。成績というのは、いわば努力の反映です。自分のやった分だけ模試などの結果で返ってきます。そのため、成績が上がったときは本当に嬉しく、自身がつきます。しかし、そこで怠けると悪い方向へ逆戻りです。「もう超えたんだ!だから大丈夫じゃん!」という思いでとすぐに下がります。僕自身それを経験しているからわかることです。そのため、努力はするものではなく、続けるものだと思います。

樟南高校(末) 特待合格 Eさん

私は入塾前、勉強しようと思っても集中できず、問題を見て考えようとしなくらい、真面目に取り組むことができませんでした。2年生の最後に入塾し、最初どの教科もわからないことばかりだったのですが、特訓や授業を経て、最初は先生たちからの指示で行っていた平日の自習も自分の意志で行くことが多くなりました。ほとんど毎日塾に行き続けて行くうちに勉強の仕方や考え方が大きく変わり、塾が休んでもきちんと勉強できるようになりました。



塾生と共に真学舎が歩んだ5期

志望校合格への軌跡

公立高校合格実績

鶴丸高校 甲南高校 中央高校
 玉龍高校 武岡台高校
 鹿児島南高校 松陽高校
 伊集院高校 鹿児島工業高校
 鹿児島女子高校 明桜館高校



私立高校主な合格実績

樟南高校

文理コース (全免合格者を含む)
 英数コース (全免合格者を含む)
 未来・電気 (全免合格者を含む)

鹿児島実業高校

文理コース (全免合格者を含む)
 英数コース (全免合格者を含む)
 選抜コース (全免合格者を含む)

鹿児島高校

特進コース (全免合格者を含む)
 ※トップランナー生も輩出
 英数コース (全免合格者を含む)
 情ビコース (全免合格者を含む)

純心高校

S特進コース
 (半免合格者を含む)

実際に真学舎に通塾した
 生徒の合格実績の一部を掲載しております。
 講習・試験のみの参加者は含まれません。



Care & Support



真学舎は、生徒本人・保護者・講師と現状や課題、今後の指導方針を共有するために、以下のような取り組みを行っています。

1 指導記録表 (毎月)

お子様の真学舎での様子を、毎月ご家庭へお知らせします。



- [1] 勉強への取り組みの様子を知る
 - 授業内容が定着しているかを見極める
 - 家勉テストの状況

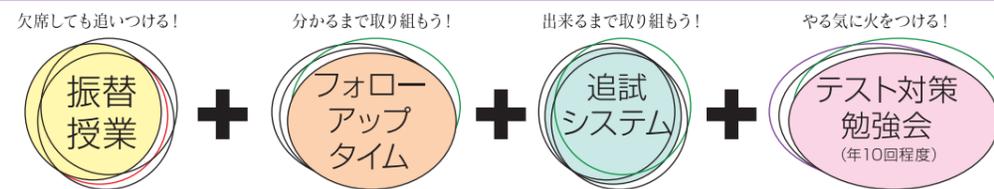
達成率をパーセントで毎月お知らせしますので勉強の様子も具体的にご確認いただけます。
- [2] 講師からの直筆コメント
 お子様の様子を担当講師が直筆でお伝えします。

2 保護者面談 (年2回)・家庭電話 (随時)

講師による保護者面談を定期的 to 実施しています。受験情報のご提供だけでなく、保護者面談の良さは何と云っても、お子様が日頃家で見せない一面をお話できることだと考えています。日々お子様とたくさんの時間を過ごしている講師だからこそ、お子様の得意な部分も苦手な部分も細かくお伝えできるよう準備をしてお待ちしております。

時には耳の痛いこともあるかもしれませんが、保護者の方の悩みも共有しながら、厳しくも良き方向に導く「応援団」として我々講師も伴走して行きます。面接の際に、「(前回、課題となった〇〇な点について)良くなっていますよ」という一声をできるだけ多くの保護者の方にお届けできるようにしたい」というのが真学舎の思いです。また、家庭電話ではお子様のご様子をダイレクトにお届けするように心がけています。

3 追加料金ナシの補習プログラム



真学舎の補習プログラムが無料の理由
 塾生の学力を向上させるためには妥協をせず、努力と時間を惜しんではならないと考えているからです。塾生のためになることに真学舎は全力で取り組みます。

4 最大の力を発揮できるよう、いつもの教室が試験会場



統一模試 鹿児島県統一模試
 小学生学力コンクール

漢検 英検
 内申書や英語・国語力の向上に有利な英語検定や漢字検定に積極的に取り組んでいます。

- (中1・中2)年2回 (中3)年7回
- (小6受験)年4回 (小学6年・5年)年2回 (小学4年)年1回
- 県内最大規模の受験者数を誇る模試の受験が可能
- 公立高校入試に最も近い出願形式による試験で、公立高校・私立高校の合格可能性を判定
- 小学生は、教科別の細かな学力分析ならびに国公立・私立中学校の合格の可能性を判定

真学舎は
 各テスト・検定の
 試験会場です
 ※正規および準会場

入塾方法

保護者とお子さまが一緒に来校して頂く形で塾長と面談を行います(予約制)。
 学費・曜日・コースなどの詳しいご説明を致します。
 お子様の入塾意思があれば、面談時に入塾手続きが完了し、指導開始となります。

まずはお問い合わせ

お電話・ホームページから



お電話またはホームページからお問い合わせください。
 直接来校頂いても大丈夫です。
 指導内容のご説明は面談のみとさせて頂いております。

事前面談

保護者+お子様
真学舎(塾長)



保護者とお子様と一緒に来校して頂く形で塾長と面談を行います(要予約制)。
 授業内容・コース・曜日・学費などの詳しいご説明を致します。
 お子様の入塾意思があれば、面談時に入塾手続きが完了し、指導開始となります。

授業開始



持参物、提出物をご家庭で準備の上、いよいよ真学舎での授業がスタートです。
 お子様の様子は、必要に応じてご家庭にお伝えします。ご不明な点は遠慮無くご連絡ください。

特典

弟妹特典

① 兄弟姉妹の入学金は**全額免除**

紹介特典

紹介して下さったご家庭には、**翌月授業料を3,000円割引**

弟妹特典

② 兄弟姉妹の授業料は**半額免除**
 ※2人以上同時受講する場合



集団授業 個別実践 学習塾

真学舎

☎099-814-7788

電話受付14:00~22:00

〒890-0042 鹿児島市薬師2丁目16-6 藤原ビル2F

真学舎のルール

マナーやルールを守るって、勉強と同じくらい大事だよ。

- 中学生は制服、学校指定の靴での登校になります。クリーニングなどで体操服で来る場合は、登校時に申し出てください。
- 自転車での通学が可能です。奥から整列して停めてください。
- 授業開始10分前には登校してください(ギリギリ入室しない)。
- 欠席、遅刻をする場合は、原則保護者の方から事前にお電話にてご連絡ください。メールは、電話での連絡が困難な場合に限りさせていただきます。欠席の場合、授業に遅れを取らないためにも別日に教室にて勉強してもらいます(宅習もその際に確認)。家庭学習を推進していますが、自習時間帯は自習が出来ます。
- 追試・宅習忘れ・授業の定着状況等によっては別途、呼び出しがあります。
- 一度登校してからの外出は、原則できません。(必要に応じて弁当・水筒を持参)
- 携帯電話の持ち込みは可能ですが、教室内では使用できません。相互間で連絡をする場合は、教室の電話をお願いします(10円持参)。
- 登下校時の寄り道、他塾生との待ち合わせは禁止していますので、ご家庭でもご確認ください。
- 送迎の駐車については、教室前の道路・駐車場、ならびに向かい側の道路はご遠慮ください。
- 小学生は、学校の時間割と単元テストを毎週持たせてください。
- 持参物(入塾初日までのご準備をお願いします) シャーペン2本、消しゴム2個、透明定規、コンパス、赤ペン、青ペン、ピンクの蛍光ペン、アナログの腕時計、Aサイズの2穴リングファイルノート5冊(小5、小6、中1生の英語は4線ノート、小学生は方眼ノート)、B5サイズのルーズリーフ(中学生と小6受験、中1生の英語は4線ノート) ※時期に応じて通知表ならびに学校の成績個票(中学生)を持たせて頂きます。
- あいさつ、発言は元気よくする。
- 席を離れるときは、イスをいれる。
- 中学生は自分のファイルをとって席に着く。授業の前に、必要なものを準備する。
- 話を聞くときは、聞くに集中する(メモは後から)。
- 消しゴムカスは下校時にゴミ箱に捨てる。
- 問題を解く際のルール
 - ・時間を意識して問題を解く。
 - ・キーワードには印付けをする。
 - ・テキストにピンクの蛍光ペンで印付けをする。
 - ・ノートは1行ずつ空けて書く。
 - ・解き直しは、消して正解になるまで行い、青ペンで○をつける。
 - ・○×は問題番号に赤ペンでつけて、解答は書かない。



shingakusya.net

真学舎 鹿児島 検索

真学舎の最新情報は、ホームページで。

真学舎の感染症予防への取り組み



真学舎では、毎年受験本番を迎える中学3年生はもちろん、通塾生のインフルエンザ感染など体調管理に留意して参りましたが、2020年より新たに新型コロナウイルス禍への対応として、より一層の予防を強化致しております。塾生をはじめ保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

memo